

# くろつち便り

内容：STOP 戦争法／脱原発／空中給油機問題  
労金友の会より／私の介護日誌／その他  
文化祭案内（別途チラシ）

## STOP 戦争法!

### 安倍自民党政権の暴走

13日は、全国各地で反対集会がもたれました。

朝日新聞によると、福岡天神…約 5,000 人／熊本市…約 400 人／鹿児島市…約 2,000 人／大阪市西区…約 20,000 人／京都市円山公園…約 47,000 人 等々。

それに呼応して、鹿屋市・鹿児島市でも開催されました。

鹿屋市イベント広場では、8月30日に続いて、9月13日

も、往来するドライバーに戦争法反対を訴えました。

(右 9/13 鹿屋市での集会→)



今週が山場。

本会議で強行採決された場合、イベント広場で抗議集会があります。(18時～)

(右 9/13 鹿児島市高見橋近くの公園で→)



## オスプレイ 鹿屋に米軍はいらない 空中給油機問題

現在9月議会が始まっていますが、その中で米軍訓練賛成の立場からの決議案が提出されました。

彼らは議会の中で「給油機を受け入れた場合、国からの交付金はどれくらいか」とか国の振興策を当てにした内容を公然と質問しているという。物乞いそのもので全くさもない考えです。

上園紀夫さんが、「せめて校区毎の説明会を」という趣旨の陳情書を出しているそうです。

「鹿屋に米軍はいらない」を旗印に、市役所前での大集会が近く計画されます。呼びかけがあったら、無理のない範囲で多数集まってください。

## 労金友の会から お知らせ

### ① グラウンドゴルフ大会

10月15日(木) (雨天の場合は16日)

会場 田崎の C、Dコート

参加料 不要

### ② 労金友の会旅行

10月24日(土) 霧島方面

高千穂牧場、

生駒高原リンゴ狩りツアー

参加料 2500円

9月18日より(先着80名で締め切り)早めに

申し込み ①②とも直接 内 俊朗へ

電話 43-9464

(9/20～9/30)

# 脱原発

ある程度予想はしていましたが、残念ながら、川内原発1号機が営業運転を始めました。13日、鹿児島市で「STOP 戦争法」の集会をやっている最中、九電は、2号機の燃料装填を完了させました。しかし、私たちの反対運動はこれで終わるわけではありません。



(危険な原発→)

(↑上9 / 4金曜集会・デモ)

## 当面の予定

### 会員宅訪問

各地区の予定表をご覧ください。

### 9月17日?18日?抗議集会

安保法案が強行採決された場合、イベント広場にて、18時～

### 10月2日(金)脱原発集会

イベント広場、18時～

### 10月12日(月)13日

「2号機再稼働を認めない」全国集会 / 鹿児島中央駅東口広場

## 新刊紹介: 「原発に侵される海」

副題: 温廃水と漁業、そして海の生きものたち

著者: 水口憲哉(東京海洋大学) / A5版、262ページ南方新社 / 9月20日ごろ刊行

3780円(税込み)のところ、メール特価 3000円(税込み)(梱園まで連絡くださればまとめて追加注文します。)

## 私の介護日誌 No.3

今回は、野口幸司郎さんに寄稿して頂きました。

### 介護する人が楽になれば...

「介護する人が楽になれば、介護される人はもっと楽になる」

これは10数年前、ワゴン車の背面に書いてあった介護用品関係会社の「キャッチコピー」です。その時はあまり気にもとめなかったのですが、今はそのことを実践することの難しさに直面しています。

義父は現在93歳。10数年前から認知症の症状が出てきました。日常生活にはさほど支障はありませんでした。ところがその後腰痛(結果的に骨折)で動けなくなり本格的に介護に関わることになりました。苦労したのが昼夜逆転の生活リズムでした。昼はぐっすり寝て夜中は目がさえていることがよくありました。さすが

に夜の介護は長続きしません。そんな私から義父は介護されることを嫌がり、不機嫌になり怒って言葉を崩したりすることがありました。桐原さんが7月号で書かれたように義父は介護するそんな私の精神状態をしっかりと読み取っていたのでしょ。

数ヶ月後、近くの施設のデイサービスやショートステイにお世話になりました。そして生活リズムが見事に昼型に戻ったのです。施設の中ではいろいろな人と会話がはずんでいるとのこと。そのことで多くの刺激を得られたのでしょ。家で過ごす時に一番欠けていたことだと思います。

精神的なゆとりをもつと、家での義父との会話(多くはすれ

ちがってかみ合わないことがあるが)に面白さを見いだすようになりました。今は介護するというより会話することが主に感じられるようになりました。今日はどんなリアクションが返ってくるのだろうか...と期待しながら。

つい先日の義父の93歳の誕生日のひとこま

「〇〇さん、何歳になりましたか？」

「僕ですか。僕は50歳です」

「誕生日はいつですか？」

「誕生日は50年前です」

「誕生日は何月何日と

言うでしょ」

「そのことは

後ほどご報告

します」



☆戦争法反対のための街宣車のガソリン代にと、カンパを募りました。ご協力有り難うございました。

☆松下徳二さん「安倍のおかげで、わっぜー忙しくなった」

☆先日、母を連れて輝北うわば公園に弁当を持って出かけた。事前に身障者トイレの有無を確かめて安心して出かけたのだが、ドアが壊れかかっている、バラ園などと違って、少し貧弱だったかな。